

小型CCDカメラによる

CCDカメラ管路内点検

CCD200M-50

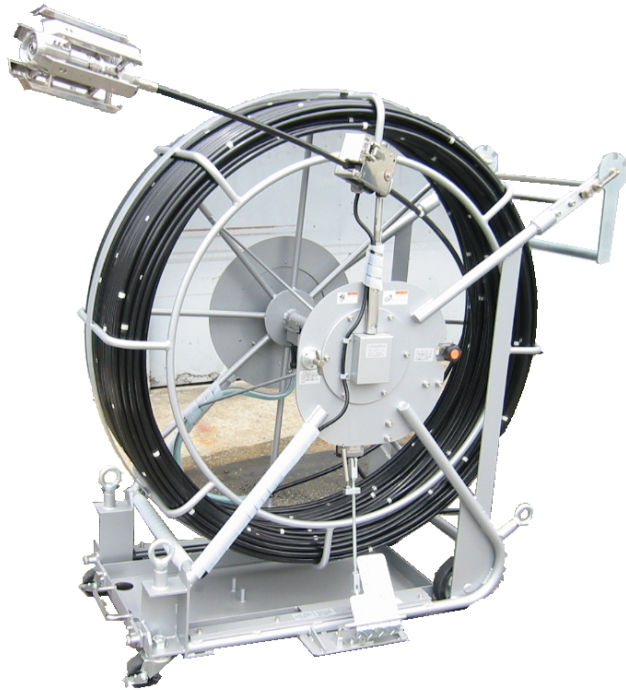
短時間

低コスト

安全

確実

人孔管路内の『受側閉塞管路』『管路内切削』『管路内面修理』などの際に管路の状態を確認するために、厚さ50mmのCCDカメラヘッドを条長200mの高剛性ロッドの先端に取付け人力またはロッド押し込み装置でケーブルと管路の隙間に押し込み、異常内容及び異常点までの距離を詳細に点検します。



CCDカメラの特徴

- 最小対応管径はφ75mmです。
- 長径間で広範囲な点検が可能。
- 基本的に片押し作業のため、地域事情や現場環境に柔軟な対応ができます。
- ヘッド先端の照明に白色LED12灯装備しているため、管路内の調査箇所が鮮明です。
- カメラヘッドが常時水平を保つため、調査画像が見易くなっています。

■ 構成



カメラヘッド



搭載車両



モニターボックス

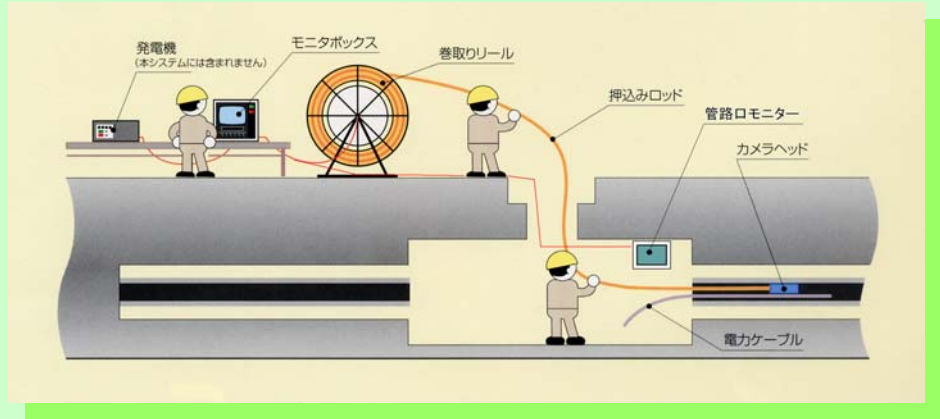


高剛性押し込みロッド

■作業状況



アダプター



カメラヘッド部に管路経に合わせたアダプターを装着することでスムーズな押し込みができ、長系間で広範囲な点検が可能です。また片押しが可能なため地域事情や現場環境に柔軟に対応が出来ます。

■仕様

項目		性能・仕様
カメラヘッド	適用管路	φ75mm～φ150mm
	撮像素子	25万画素（1/4CCD）
	焦点調整範囲	10mm ～ ∞
	画角	約160度（対角）
	ホワイトバランス	自動調整
	自動水平	360度エンドレス回転
	防水機能	IP68、水深8m
	ヘッド外径	Φ50mm
ロッド	最小曲げ半径	R300mm
	材質	GF強化プラスチック
	外径	Φ13mm
	質量	約54kg
	条長	220m
ドラム	質量	約90kg